

INTERIM REPORT 2026

第 76 期 中間報告書 2025.3.1- 2025.8.31

株式会社アンドエスティHD

(証券コード :2685)

andSTHD

andST
アンドエスティ

A D A S T R I A

ELEMENT RULE

BUZZWIT

zetton inc.



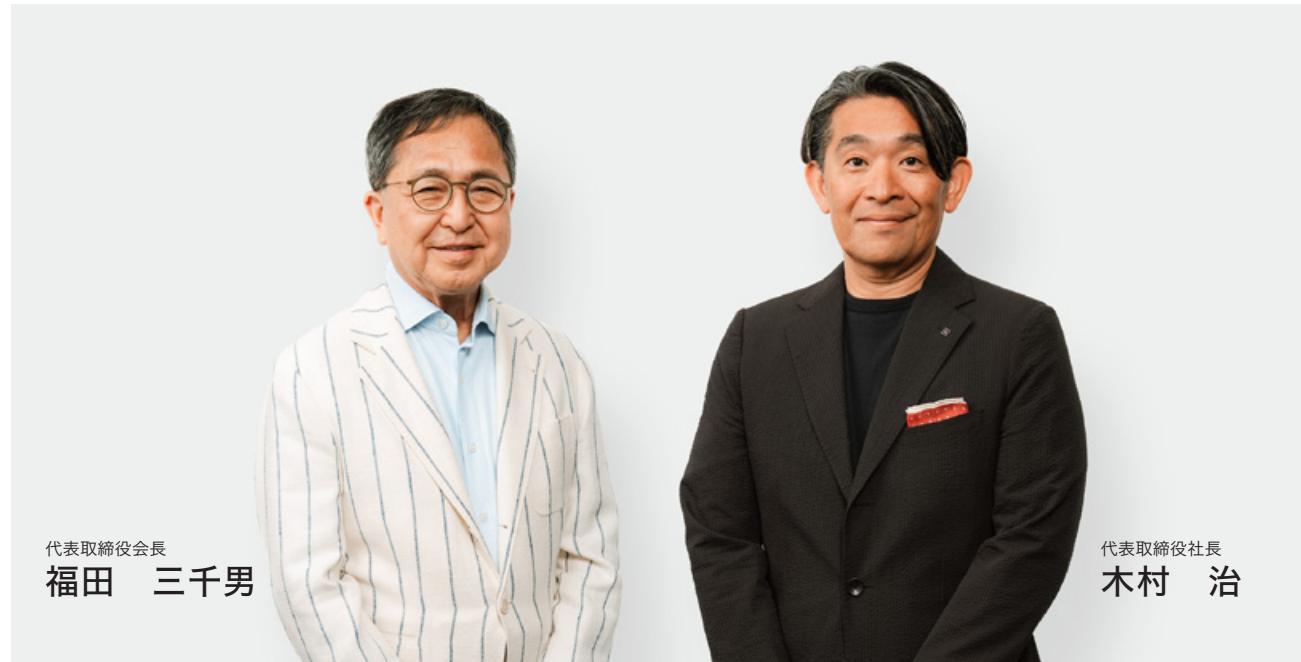
andST
Logistics

WeOur

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2026年2月期上半期における事業のご報告をするにあたり、ご挨拶を申し上げます。



代表取締役会長

福田 三千男

代表取締役社長

木村 治

新体制への移行と企業価値のさらなる向上へ

当社グループは、「なくてはならぬ人となれ、なくてはならぬ企業あれ」という企業理念のもと、「Play fashion!」をミッションに、ファッショントを通じて人々の心を豊かにし、幸せにすることを使命としています。このミッションを遂行し持続可能な成長を目指すため、2025年4月に、2030年2月期を最終年度とする新たな「中期経営計画2030」を発表しました。

この計画では、5回目のチェンジとして、当社グループの強みである、マルチブランドのリアル店舗やスタッフとお客様との濃いつながりをもとに、自社ECモールである「and ST」を中心に、

「Play fashion! プラットフォーマー」へと進化することを目指します。

この変革を加速するため、2025年9月1日付で株式会社アダストリアは株式会社アンドエスティHDに商号を変更し、持株会社体制に移行しました。新体制では、各事業の魅力や収益力を可視化することで、迅速な経営判断を実現します。同時に経営と現場が乖離することなく、自由な議論ができる環境を整え、グループ全員が一丸となって企業価値向上に努めてまいります。また、果敢なチャレンジを通じて、多くの次世代経営者が育つことを期待しています。

連結売上高は堅調も営業利益は減益

2026年2月期上半期は、賃金上昇やインバウンド需要の増加で、消費環境は堅調に推移しました。一方、人件費や物価の上昇、地政学リスクの懸念は依然として続いています。

この状況のなか、連結売上高は堅調に推移することができました。これは、異常気象が続いたものの、気候に左右されないIPコラボやスタッフ企画商品が功を奏したことに加え、グループ各社、各ブランド、そしてスタッフがそれぞれの強みを最大限に発揮した結果です。

一方、営業利益は減少しました。これは値引きによる在庫消化を進めたことに加え、旗艦店の新規出店やプロモーション強化といった戦略的な先行投資を行ったためです。

引き続き、グループ各社の強みを最大限に活かす「マルチカンパニー」体制を強化し、グループ全体で計画達成を目指します。

「中期経営計画2030」の達成に向けて

「中期経営計画2030」の達成に向け、3つの事業が連携して互いにシナジーを創出し、お客さまや外部パートナーを巻き込みながら「Play fashion!」の輪を広げてまいります。プラットフォーム事業では、自社ECモール「and ST」のGMV(流通総額)1,000億円の目標達成に向け、外部ブランドの参画を着実に増やしています。グローバル事業は、成長著しい東南アジアへの投資を継続し、フィリピンやタイで新規出店を進めています。ブランドリテール事業は、グループ各社がそれぞれのミッションに応じた事業運営を遂行しています。

サステナビリティに関しては、「環境を守る」「人を輝かせる」「地域と成長する」の3つの重点テーマのもと、様々な取り組みを推進しています。なかでも、障がい者雇用を促進する特例子会社の株式会社WeOurは、サーキュラーエコノミー事業、多様な人材の活躍支援、イベントを通じた地域貢献といった活動を通じ、これら3つのテーマを体現しています。

人的資本経営の観点からも、従業員の待遇改善や、多様な

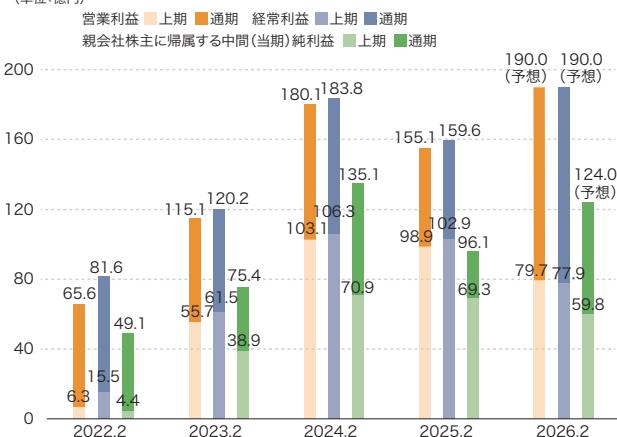
人材の活躍を支える環境を整備することで、安心感と仕事のやりがいが醸成され、事業成長を加速できるものと確信しています。

アンドエスティHDグループは、「中期経営計画2030」を成し遂げ、収益性の改善、資本効率の向上など、長期的な成長を通じて株主価値の向上を目指します。今後も「Play fashion!」のミッションのもと、ワクワクするファッショントライフスタイルを提案し、お客さまの生活をより楽しく、豊かにする役割を果たし続けてまいります。株主のみなさまにおかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

	2026年2月期 上期	2025年2月期 上期
売上高	1,493 億円	1,442 億円
営業利益	79 億円	98 億円
経常利益	77 億円	102 億円
親会社株主に帰属する 中間純利益	59 億円	69 億円

■ 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

(単位:億円)



持株会社「株式会社アンドエスティHD」として、新たな成長ステージへ。

当社は、2025年9月1日より商号を「株式会社アンドエスティHD」に変更し、持株会社体制へ移行いたしました。この体制変更は、ファッショングループの枠を超えた「Play fashion! プラットフォーマー」への進化を目指す、新たな挑戦です。

様々な個性を持つグループ会社がプラットフォームである「and ST」を中心としてつながりながら、それぞれのミッションや役割をより明確化し、自律的なマルチカンパニー経営を実現します。また、M&Aを通じてカテゴリーやサービスの拡充、海外展開の加速を目指すことで、多様な事業間のシナジーを最大限に引き出し、グループ全体の成長を推進します。

[持株会社] 株式会社アンドエスティHD (東証プライム市場上場)

株式会社アンドエスティ

株式会社アダストリア(新設会社)

株式会社エレメントルール

株式会社BUZZWIT

株式会社ゼットン

ZETTON, INC.

カリマーインターナショナル株式会社

海外グループ会社
中国大陸・香港・台湾・タイ・フィリピン

株式会社アンドエスティ・ロジスティクス

株式会社WeOur

■ プラットフォーム事業

カテゴリーアイデンティティ拡張などを通じ、ID(顧客基盤)×LTV(顧客生涯価値)の成長戦略を実行し、「and ST」をモール&メディアに育成するとともに、プロデュースやソリューションによる収益拡大を目指します。

■ グローバル事業

グレーター・チャイナはマルチブランド戦略を推し進め、安定的な成長を図ります。東南アジアはプラットフォームモデルも活用し、今後の集中投資エリアとして成長を加速させます。各エリアの特性に合わせた戦略により成長を目指します。

■ ブランドリテール事業

多彩なブランドを展開するグループ各社がそれぞれのミッションのもとに戦略とKPIを策定し、事業運営を行うマルチカンパニー体制で、ブランドポートフォリオ経営を進化させます。

株式会社アンドエスティ

「Play fashion! プラットフォーマー」の中心

and ST会員基盤のつながりを最大限に活かし、Play fashion! プラットフォームのコアとなる自社ECモール「and ST」をモール＆メディアに進化させ、ビジネスパートナー向けのプロデュースや、and STならではのシステムソリューションを提供します。

and ST
アンドエスティ



株式会社BUZZWIT

Z世代を中心とした新規ブランドの創出

Z世代のニーズを捉え、新ブランドを迅速に立ち上げます。「and ST」への出店やポップアップ店舗などを活用し、お客様との接点を拡張しながら成長を目指します。

BUZZWIT



株式会社アダストリア

マルチブランド戦略の核

グループの中核として収益性を高め、継続的に成長します。グローバルワークやラコレ、ジョージズへの集中投資、都市部への積極出店、店舗の大型化などを進めます。

A D A S T R I A



株式会社エレメントルール

ハイエンドセレクトマーケットの開拓

接客と販促を強化し、ハイエンド層の顧客基盤を構築します。1店舗あたりの売上引き上げと、好立地への厳選出店により、売上と利益の拡大を図ります。

ELEMENT RULE

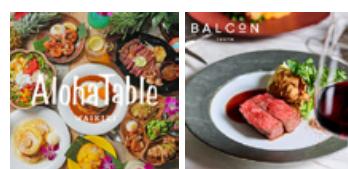


株式会社ゼットン

飲食事業の拡大

人が集う「場づくり」としての飲食事業を拡大します。収益性が見込める業態をグループのシナジーを活かして効率的に展開し、アジアでの事業展開にも着手します。

zetton inc.



その他のグループ企業

カリマーインターナショナル株式会社:
ライセンスブランド事業

海外グループ会社:
中国大陸、台湾、香港、タイ、フィリピンなど、グローバル事業を牽引

株式会社アンドエスティ・ロジスティクス:
プラットフォーマーとしての物流業務等

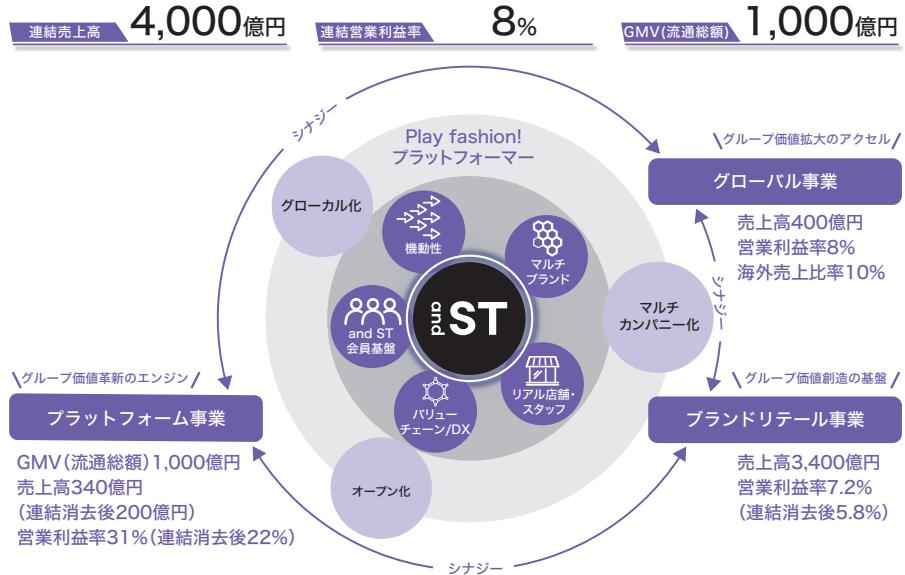
株式会社WeOur:
障がい者雇用の促進と業務の総合的なサポートを提供

KARRIMOR

and ST WeOur
Logistics

■ 2030年に目指す事業構造

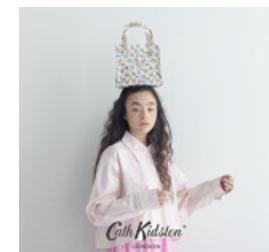
これまで培ってきた強みを活用し、and STを中心として、グループの各事業がシナジーを創出し、お客さまや外部パートナーを巻き込みながら輪を広げ、その結果として売上と利益が拡大する「Play fashion! プラットフォーマー」へと進化させていきます。



■ オープン化参画ブランドによるポップアップストアの出店

オンラインとリアル店舗の連携を強化し、OMO戦略の加速を目的に原宿駅前にオープンした旗艦店「and ST TOKYO」では、自社ECモール「and ST」に参画いただいているグループ外ブランドにポップアップストアの出店もしていただいています。出店ブランドの認知向上や、当社グループの強みであるリアル店舗でのお客さまとの濃いつながりを実際に体験していただくことができており、出店企業から好評を得ています。

オープンから今日までオープン化参画ブランドのみならず、様々な出店を継続しており、これがお客さまの「and ST TOKYO」への入店のきっかけとなり、好循環を生んでいます。



Cath Kidston®
LONDON



■ 楽天ポイントとの連携START

プラットフォーム事業

2025年9月16日から全国約1,300店舗および公式WEBストア「and ST」で「and STポイント」「dポイント^{※1}」「楽天ポイント」が同時に貯まり、使えるサービスを開始しました。2014年から提供してきた自社ポイント、2018年より連携するdポイントに加え、アパレル業界として初めて^{※2}大手2社を含む3社のトリプルポイントが実現しました。決済方法を分析したところ、クレジットカード利用が約7割を占め、特に楽天カードの比率が高いことが判明しており、2,070万人を超える会員基盤を持つand STと多くの親和性を持つことが導入の背景になります。お客様が日常的に使っているサービスを当社グループの店舗やWEBストアで便利に「使える、貯まる」ようにすることで、喜びや、満足感の高い体験を提供するなど、ファッショントリプルを起点に経済圏の拡大を目指します。

※1 「dポイント」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

※2 当社調べ(2025年8月)、国内アパレル企業におけるポイントサービス
大手2社を含む「3社のポイントの同時付与・使用」

3つのポイントが **全部** 使える、貯まる。

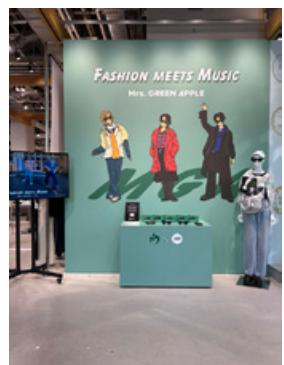


2025.9.16 START

■ Mrs.GREEN APPLEとのコラボレーションを実施

プラットフォーム事業

デビュー10周年を迎えた人気バンドMrs. GREEN APPLEのアニバーサリーヤーとともに盛り上げる企画として、「and ST」とのコラボサングラスを2025年7月18日より販売しました。サングラスには双方のロゴを、ケースには10周年ロゴをプリント、パッケージにはアニバーサリーベストアルバム『10』をベースにしたオリジナルデザインを採用しました。WEBストア「and ST」の他、期間限定の特設コーナーを設けた「and ST TOKYO」や横浜・山下公園内のレストラン「ザ・ワーフハウス山下公園」にて展開し、多くのお客様にご好評をいただきました。今後もコラボレーション企画などを通じて、顧客体験の向上とブランド価値の強化を進めていきます。



■ グローバル事業の進捗

グローバル事業

海外では、各エリアの特性に合わせた戦略により成長を目指します。

中国大陸ではECを活用した収益化を遂行し、香港・台湾はマルチブランド戦略が軌道に乗り安定した成長を実現しており、新たなブランドも展開しています。東南アジアはプラットフォームモデルも活用して、今後の集中投資エリアとして成長を加速させます。

香港



studio
CLIP 

4月、「Tsuen Wan Plaza」にスタディオクリップの香港1号店をオープンしました。EC販売で高い評価を受けたラインアップを実際に手に取っていただける店舗として、既存顧客に加え新規顧客の獲得を目指します。

台湾



LAKOLE

3月、台北市の「三井ショッピングパークららぽーと台北南港」にラコレの海外1号店をオープンしました。好調に推移しており、2026年2月期中に4店舗の出店を予定しています。

タイ



**GLOBAL
WORK** 

7月、バンコク近郊にある最大規模の郊外型モール「ザ・モール・ライフストア・ガムウォンワン」にグローバルワークの東南アジア1号店をオープンしました。品質・デザイン・価格のバランスが高く評価されており、好調なスタートを切っています。海外成長戦略の一環として、今後も東南アジア展開を推進していきます。

フィリピン



niko and ...

2024年12月、マニラにあるアジア最大級の複合型ショッピングモール「SM Mall of Asia」にニコアンドを初出店しました。約600m²のフロアには、アパレル・生活雑貨などを展開。アジア市場での認知向上と現地のお客さまに愛される店舗づくりを目指します。

■ ジョージズ 流山おおたかの森店オープン

ブランドリテール事業

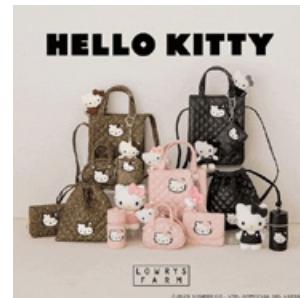
2025年4月25日、千葉県・流山おおたかの森S・Cにライフスタイルストア「ジョージズ」をオープンしました。これまで主軸としていた雑貨の展開に加え、ウィメンズ・メンズ・キッズのアパレルカテゴリーを拡大し、地域のみなさまの生活に幅広く寄り添うライフスタイルストアとして、新たに生まれ変わったジョージズを体感いただけます。オープン記念として、and ST会員さま限定のアパレル10%OFFキャンペーンやガチャガチャ体験イベントなども実施しました。カルチャー感やユニークで遊び心ある商品セレクトを大切に、唯一無二のブランドとして、訪れるたびに新しい発見と楽しさを提供する空間をお届けしていきます。



■ ローリーズファームが好調 -ブランドコンセプトを刷新／ユニセックス新ライン-

ローリーズファームが、直近の事業展開において好調に推移しております。2024年秋以降、ブランドコンセプトを「かわいい、かっこいい、かしこい」といったイメージを内包する“カワイイ”に刷新し、前年踏襲品の削減やEC展開におけるスタイリングの一新など、商品・販売両面で改革を進めました。今春夏シーズンはシアーシャツやショートスリーブジャケットなど大人らしさを感じさせる商品が高い支持を得て、キャラクターとのコラボレーションやスタッフプロデュース企画「more+me(モア+ミー)」など、IP・スタッフコラボ戦略も奏功しています。特に「ハローキティ」との協業では幅広い世代からご好評をいただき、また人気スタッフが自分の“好き”と“こだわり”を詰め込んだプロデュースアイテムも、即日完売するアイテムもあるほど高い評価を得ており、ブランドの認知度向上とファン層拡大に大きく寄与しています。それらの結果、2026年2月期上半期はブランド過去最高水準の売上

ブランドリテール事業



高を達成することができました。

2025年9月には新たにユニセックスライン「LFM(U)(エルエフエムユー)」を立ち上げました。メンズのこだわりとレディースブランドの強みである色使いやトレンド感覚を掛け合わせ、ボーダレスなフィルターを通して生まれる洗練された新しいユニセックスラインを目指し、性別を問わず楽しんでいただける商品を展開しています。同月にはルミネエスト新宿に初の単独店舗を期間限定でオープンし、来店イベントやノベルティのプレゼントキャンペーンなどが好評を得ました。“カワイイ”的深化と新ラインの拡充で、持続的な成長と企業価値の向上を目指します。



■ サステナビリティステートメントを刷新、人権・環境方針を新たに策定

アンドエスティHDグループは、事業を通じて取り組むサステナビリティの企業姿勢を示し、ステークホルダーのみなさまとともに持続可能な発展を目指す意志を表明しました。グローバル基準に則り、バリューチェーン全体における環境・人権に関する考え方を策定し、国内外で積極的に取り組みを推進していきます。



■ 「健康経営優良法人2025」3年連続認定

当社は、経済産業省と日本健康会議が共同で主催する「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に認定されました。アンドエスティHDグループのミッションである「Play fashion!」は、ファッショングを通じて、人々の心を豊かにし、幸せにするという、私たちの変わらぬ使命を表しており、ファッショングを楽しむためには、健康であること、そして自分らしい豊かな時間を、家族や大切な人とともに長く過ごせることが必要だと、私たちは考えています。

「健康づくり責任者」を社長とし、専任部署「健康経営推進室」を設置。会社、健康保険組合、従業員が一體となって健康経営を推し進める体制により、一人ひとりが健康で、自分らしく、“いきいき”と輝きながら働く企業グループを目指しています。

健康経営上の重要項目の新たな開示や、当社グループの方針を可視化した健康経営戦略マップの策定、女性の健康支援およびメンタルヘルスケアの強化など、継続的な取り組みが今回も評価されました。今後も健康経営推進室と産業医・保健師との連携を通じ、健康維持・増進に取り組む企業風土を醸成していきます。



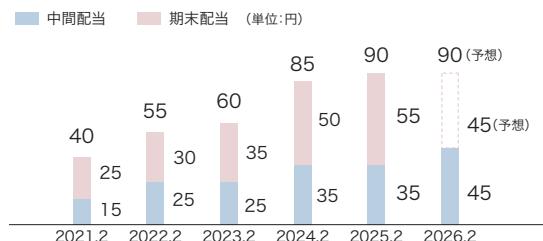
アンドエスティHDとして初めての統合報告書を発行しました。

当社のミッションである「Play fashion!」を起点に、新しく発表した「中期経営計画2030」の詳細な説明やテーマである「つながる ひろがる」に沿って、「and ST」へ参画いただいているパートナー企業さまとの対談、取締役によるフリーディスカッションの様子など、アンドエスティHDグループへのご理解に役立つ情報を掲載しています。



株主情報

● 配当金の推移



株主のみなさまへの利益配分につきましては、顧客としても株主としても満足していただけるよう、魅力あるブランドの開発、商品の提供に必要な事業への投資を行い、一層の企業価値(株主価値)の向上を図っていくとともに、配当や自己株式の取得などを通じて利益還元に努めています。

株主のみなさまへの還元については、連結配当性向30%、DOE4.5%以上を基本方針にしたうえで、長期留保資金も柔軟に還元していきます。

当期の中間配当につきましては、1株当たり45円とさせていただきました。期末配当金は45円、年間配当金は1株当たり90円と予想しています。

● 株主優待制度のご案内

株主のみなさまに、日本国内のアンドエスティHDグループ店舗(一部店舗およびWEB店舗は除く)ご利用可能な株主様ご優待券(商品引換券)を贈呈します。(権利確定日:毎年2月末日、8月末日*)

*2026年2月末日権利分より制度変更。2025年8月末日権利の優待はございません。

保有株式数	保有期間	2月末	8月末	年額
100株以上500株未満	3年未満	1,500円	1,500円	3,000円
	3年以上	2,500円	2,500円	5,000円
500株以上1,000株未満	3年未満	5,000円	5,000円	10,000円
	3年以上	6,000円	6,000円	12,000円
1,000株以上	3年未満	10,000円	10,000円	20,000円
	3年以上	11,000円	11,000円	22,000円



詳細は当社コーポレートサイトをご確認ください。 <https://www.andst-hd.co.jp/ir/stock/dividend/>

● 株主懇談会を実施しました。

株主のみなさまとの対話機会をさらに充実させることを目的として毎年11月に開催していました「経営報告会」を、2025年より5月の定時株主総会後に行う「株主懇談会」へと変更しました。株主懇談会は、会場での開催に加えオンラインでもご参加いただけるハイブリッド形式で、2025年5月も株主のみなさまと意見交換をさせていただきました。当日の様子は、当社コーポレートサイトのIR情報ページにてご覧いただけます。

<https://www.andst-hd.co.jp/ir/library/event/>

● 会社概要

名称	株式会社アンドエスティHD
本部住所	東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ27階
電話番号	03-5466-2010(代表)
設立	1953年10月22日
資本金	2,660百万円
事業内容	グループの管理およびグループ運営に関する事業
主要取引銀行	三菱UFJ銀行 常陽銀行 みずほ銀行 三井住友銀行
従業員数	正社員7,002名(グループ合算)
店舗数	国内:1,442店舗/海外:152店舗
飲食事業:75店舗	
グループ会社	<ul style="list-style-type: none"> ● プラットフォーム事業 株式会社アンドエスティ ● グローバル事業 愛德利亚(上海)商贸有限公司 你可安(上海)商贸有限公司 Adastria Asia Co., Ltd. 愛德利亞台灣股份有限公司 Adastria(Thailand) Co.,Ltd. ADASTRIA PHILIPPINES INC. ● ブランドリテール事業 株式会社アダストリア 株式会社エレメントルール 株式会社BUZZWIT 株式会社ゼットン ZETTON, INC. カリマーインターナショナル株式会社 ● 機能サポート企業 株式会社アンドエスティ・ロジスティクス 株式会社WeOur 久恩玖贸易(上海)有限公司 赛爱思国际物流(上海)有限公司

※従業員数、店舗数は、2025年8月末現在の数字を表示しています。

● 取締役 (2025年9月1日現在)

代表取締役会長	福田 三千男
代表取締役社長	木村 治
専務取締役	福田 泰生
取締役	水留 浩一
取締役	松岡 竜大
取締役	シェイクスピア 悅子
取締役	リュウ シーチャウ
取締役(常勤監査等委員)	遠藤 洋一
取締役(監査等委員)	海老原 和彦
取締役(監査等委員)	茂木 香子

※取締役のうち、水留 浩一、松岡 竜大、シェイクスピア 悅子、リュウ シーチャウ、
海老原 和彦、茂木 香子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

● 株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月末日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711(通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL: https://www.andst-hd.co.jp/ir/koukoku/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。)

(ご注意) 1.株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎします。
3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

● 株式の状況 (2025年8月末日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式総数	48,800,000株
株主数	55,508名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社フクソウ	17,132	36.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,687	7.8
豊島株式会社	2,000	4.2
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,552	3.3
福田 三千男	922	1.9
アダストリア従業員持株会	645	1.3
JPモルガン証券株式会社	544	1.1
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	470	1.0
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	464	0.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬BIP信託口・75954口)	444	0.9

※持株比率は自己株式(2,011千株)を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況

所有者	株主数(名)	株式数(千株)	構成比(%)
外国人	273	7,387	15.1
個人・その他	54,864	13,693	28.1
金融機関	17	6,412	13.1
事業会社・その他法人	325	19,981	41.0
金融商品取引業者	29	1,324	2.7
合計	55,508	48,800	100.0

※個人・その他には自己株式を含めて表示しています。